

団体向け  
テストプログラム



音声無料  
ダウンロード

# TOEFL ITP® TEST リスニング完全攻略 [改訂版]

元関西外国语大学短期大学部教授

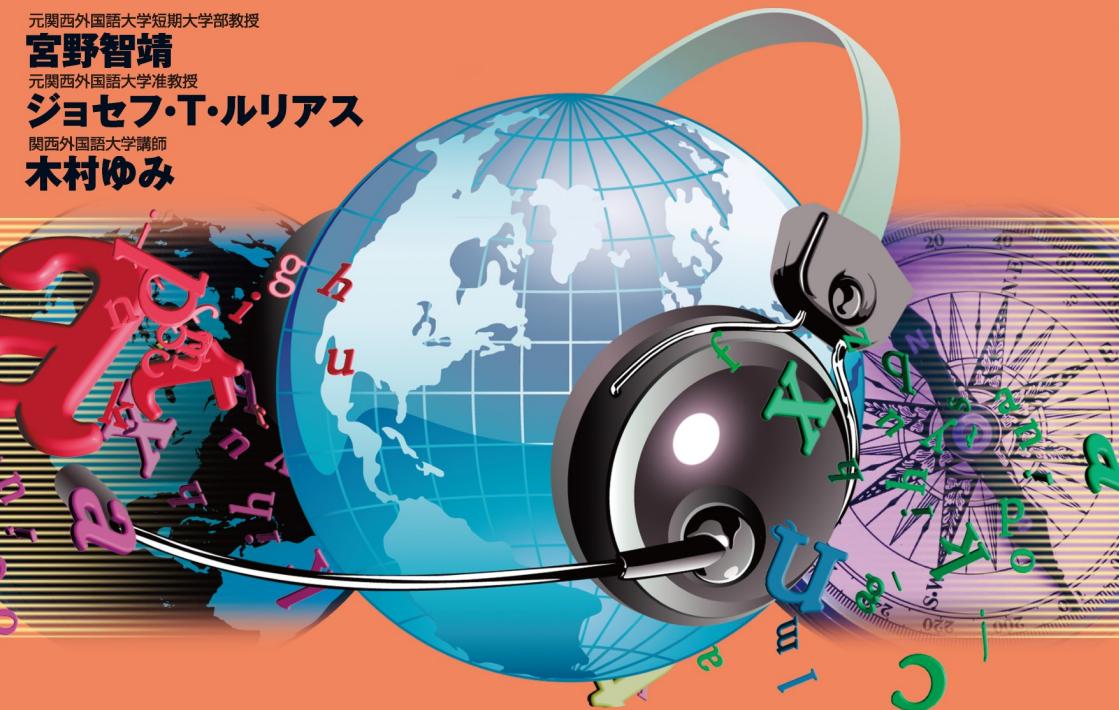
**宮野智靖**

元関西外国语大学准教授

**ジョセフ・T・ルリアス**

関西外国语大学講師

**木村ゆみ**



語研

TOEFL and TOEFL ITP are registered trademarks of ETS. This publication is not endorsed or approved by ETS.

団体向け  
テストプログラム



音声無料  
ダウンロード

# TOEFL ITP® TEST リスニング完全攻略 [改訂版]

元関西外国语大学短期大学部教授

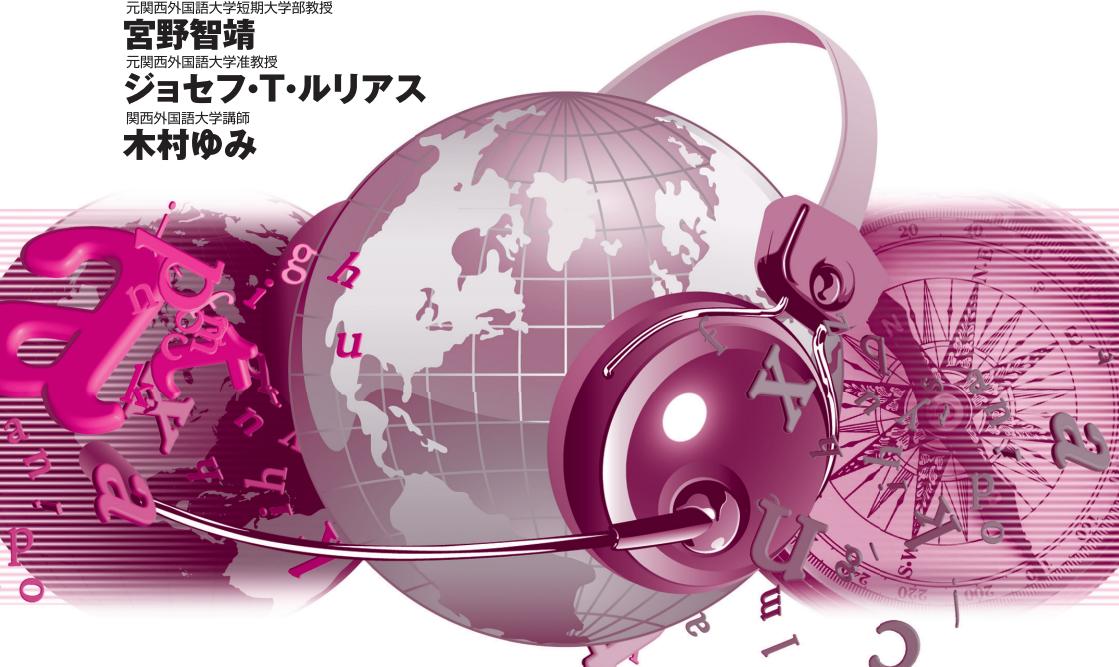
**宮野智靖**

元関西外国语大学准教授

**ジョセフ・T・ルリアス**

関西外国语大学講師

**木村ゆみ**



語研

TOEFL and TOEFL ITP are registered trademarks of ETS.  
This publication is not endorsed or approved by ETS.

TOEFL ITP® TESTリスニング完全攻略[改訂版]ためし読み Webページへ

本書は、弊社刊『TOEFL ITP® TEST リスニング完全攻略』を TOEFL ITP® TEST の出題形式、出題傾向に即して改訂し、加筆修正したものです。

TOEFL (Test of English as a Foreign Language) は世界中で受験されている英語運用能力評価テストです。そのうち、TOEFL ITP® (Institutional Testing Program) は、ペーパーテスト形式の団体受験テストプログラムであり、アメリカ国内、国外を問わず、世界中の教育機関で利用されています。日本国内では、主に大学のクラス分け、単位認定、留学生選抜試験などに使われています。

TOEFL ITP の試験内容、構成、スコア評価方法などは、本書の冒頭で概略を説明していますので、すぐに全体像をつかんでいただけるものと思います。

多くの日本人受験者は、TOEFL ITP の受験対策として、文法セクション (Structure and Written Expression) や長文読解セクション (Reading Comprehension) の学習すべき内容をある程度心得ているようです。しかしながら、リスニングセクション (Listening Comprehension) の対策にはとまどっている人が少なくありません。こうした背景から、本書は生まれました。本書は TOEFL ITP のリスニングセクションにおいて、短期間のうちに著しい効果を発揮する受験対策書です。

私たちは、TOEFL ITP リスニングセクションの出題パターンを徹底的に調査・研究することから始め、そのデータに基づいて、正確で綿密な攻略ストラテジーと練習問題の作成に着手しました。実際の TOEFL ITP と同様に、大学生活に密着したさまざまな話題、語彙、設問の形式・ポイント・難易度、受験者を惑わす誤答選択肢の傾向、収録問題数など、いずれを取っても高い学習効果を実現できる TOEFL ITP 受験対策書が完成したことと自負しております。

特に本書では、リスニングセクションの出題形式をわかりやすく示し、出題傾向と対策、また有効ストラテジーを余すところなく解説しました。かゆいところに手が届く本書の編集方針により、学習者の皆さんにはきっとご満足いただけると確信しております。

本書はまさに、「本物」を目指して執筆に精を出した私たちが、TOEFL ITP 攻略に真剣に取り組みたい受験者の利益を最大限に考慮して作り上げた「真剣勝負の TOEFL ITP 攻略本」です。本書が皆さん のスコアアップ、ならびに英語力アップの一助となることを心より願っています。

末筆ながら、本書を上梓するにあたり、多くの方々にたいへんお世話になりました。語研編集部の八木麻衣子氏には、企画から校正まで多大なご尽力とご援助を賜りました。この場を借りて、衷心より感謝の意を表したいと存じます。

2025 年秋

著者

はじめに .....	3
本書の構成と使い方 .....	6
音声について .....	8

## I

### TOEFL ITP® テストについて

1. TOEFL ITP® とは .....	10
2. TOEFL ITP® の構成 .....	11
3. TOEFL ITP® と TOEFL iBT® の違い .....	12
4. スコアについて .....	13
5. TOEFL ITP® デジタル版に関する注意点 .....	14

## II

### パート別出題傾向と対策

#### Part A 出題傾向と対策

A-1【イディオムの知識】を問う .....	16
A-2【話者の意図】を問う .....	26
A-3【話者の仮定・前提・思い込み】を問う .....	34
A-4【話者の行動】を予測する .....	42
A-5【話者の提案】を問う .....	50
A-6【話者の抱える問題】を問う .....	58
A-7【詳細情報】を問う .....	66
A-8【会話のトピック】を問う .....	74

#### Part B 出題傾向と対策

B トピック別対策 .....	82
◆ 1. Class .....	88
◆ 2. Assignments .....	100
◆ 3. Class Registration .....	112
◆ 4. Extracurricular Activities .....	124
◆ 5. Other Campus-related Topics .....	136

## Part C 出題傾向と対策

C 教科別対策.....	148
◆ 1. Natural Science .....	154
◆ 2. History .....	162
◆ 3. Biography .....	172
◆ 4. Social Science .....	181
◆ 5. General Interest .....	190

## III

### パート別有効ストラテジー

#### Part A 有効ストラテジー

A-1 【類音語句】を聞き分ける .....	202
A-2 【言い換え表現】を見破る .....	214
A-3 【重要会話表現】をマスターする .....	226
A-4 【肯定・否定】を正しく判断する .....	240
A-5 【仮定法】を攻略する .....	254
A-6 【特殊構文】に注意する .....	268

#### Part B 有効ストラテジー

B 総合対策.....	282
-------------	-----

#### Part C 有効ストラテジー

C-1 総合対策 1 .....	306
C-2 総合対策 2 .....	332

## IV

### リスニング実戦模試

リスニング実戦模試.....	361
解答・解説.....	380

【表丁】山田 英春

【音声録音】Bianca Allen

Edith Kayumi

Carolyn Miller

Dominic Allen

Josh Keller

Anita Sugunan

Greg Dale

Steve Martin

Judy Venable

Kimberly Forsythe

Jack Merluzzi

Chris Wells

本書は、TOEFL ITP® の Section 1 Listening Comprehension の出題傾向を、出題トピック、語彙、設問形式・ポイント・難易度、受験者を誤答へ導く誤答選択肢（トラップ）の特徴などから分析したリスニング対策書です。出題パターンを理解し、有効ストラテジーを活用することで、パート別に練習問題による積み重ね学習ができるようになっています。全体は次の4章で構成されています。

## I TOEFL ITP® テストについて

TOEFL ITP の概要について簡潔にまとめています。

## II パート別出題傾向と対策

Part A, Part B, Part C の出題傾向とその対策についてまとめています。

Part A (Short Conversations) では、出題傾向として顕著な以下の8項目について例題を示し、身につけておくべき知識や語彙、頻出設問例をまとめました。項目ごとに練習問題5問（計40問）を用意しています。

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1.【イディオムの知識】を問う      | 5.【話者の提案】を問う    |
| 2.【話者の意図】を問う         | 6.【話者の抱える問題】を問う |
| 3.【話者の仮定・前提・思い込み】を問う | 7.【詳細情報】を問う     |
| 4.【話者の行動】を予測する       | 8.【会話のトピック】を問う  |

Part B (Long Conversations) は Part A のロングバージョンというべきもので、会話の内容、出題傾向に大きな違いはありません。頻出出題パターン1題4問を例題として示し、対策に統いて、以下のトピックごとに練習問題3題12問（計15題60問）を用意しています。

1. **Class** (クラス)
2. **Assignments** (課題)
3. **Class Registration** (履修登録)
4. **Extracurricular Activities** (課外活動)
5. **Other Campus-related Topics** (その他のキャンパス関連トピック)

Part C (Talks) は講義形式のリスニングで、TOEFL ITP の最難関とも言われます。1題4問を例題として示し、以下のトピックごとに練習問題2題8問（計10題40問）を用意しています。

1. **Natural Science** (自然科学)

2. **History** (歴史)

3. **Biography** (伝記)

4. **Social Science** (社会科学)

5. **General Interest** (一般)

### III パート別有効ストラテジー

TOEFL ITP でスコアアップを図るには、出題パターンに応じた正答の導き方を身につけるだけでなく、いかにしてトラップ（落とし穴）に引っかからずに正答率を高めるかが重要です。この章では、誤答を防ぎ、正答率を高めるために有効なストラテジーと学習方法について解説しています。

Part A では、トラップとして顕著な以下の6項目について例題を示し、ストラテジーを解説しました。項目ごとに練習問題10問（計60問）を用意しています。

1. 【類音語句】を聞き分ける

2. 【言い換え表現】を見破る

3. 【重要会話表現】をマスターする

4. 【肯定・否定】を正しく判断する

5. 【仮定法】を攻略する

6. 【特殊構文】に注意する

Part B ではストラテジーと練習問題5題20問を用意しています。例題はありません。

Part C ではストラテジーと練習問題10題40問を用意しています。例題はありません。

### IV リスニング実戦模試

さいごに、TOEFL ITP の Listening Section 1回分の模擬試験（50問）に挑戦してみましょう。日頃から実際の試験に近い問題を繰り返し解いてペースをつかんでおくと、本番でも十二分に実力を発揮することができます。

## 音声について（音声無料ダウンロード）

- 本書の音声は無料でダウンロードできます。下記の URL または QR コードの【無料音声ダウンロードはこちら】から本書紹介ページにアクセスしてご利用ください（通信費が発生する場合があります）。

<https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-457-9>



- 音声は全 241 ファイルです。[II パート別出題傾向と対策], [III パート別有効ストラテジー], [IV リスニング実戦模試] で使用するすべての音声が収録されています。トラック番号はアイコン (▶ 000 ~) で示しています。
- 音声ファイルを利用して、ディクテーションやシャドウイングなど様々な学習方法に取り組んでみましょう。再生速度を変更して行うトレーニングもおすすめです。

### △ 注意事項 △

- ダウンロードで提供する音声は、複数のファイル・フォルダを ZIP 形式で 1 ファイルにまとめています。ダウンロード後に復元してご利用ください。その際、ZIP 形式に対応した復元アプリが必要となる場合があります。
- 音声ファイルは MP3 形式です。モバイル端末、パソコンとともに、MP3 ファイルを再生可能なアプリ、ソフトを利用して聞くことができます。
- インターネット環境によってダウンロードできない場合や、ご使用の機器によって再生できない場合があります。
- 本書の音声ファイルは、一般家庭での私的使用の範囲内で使用する目的で頒布するものです。それ以外の目的で本書の音声ファイルの複製・改変・放送・送信などを行いたい場合には、著作権法の定めにより、著作権者等に申し出て事前に許諾を受ける必要があります。

# I

## TOEFL ITP® テストについて About TOEFL ITP® TEST



## 1. TOEFL ITP® とは

TOEFL® (Test of English as a Foreign Language) は米国、カナダの大学、大学院への留学を希望する、英語を母国語としない人々に課される英語能力評価テストです。アメリカの標準化テスト開発機関 ETS (Educational Testing Service) が問題を作成し、日本での運営は ETS Japan 合同会社が行っています。

TOEFL は本来、留学希望者の英語能力を評価する目的で作成されているため、その内容もキャンパスでの会話、大学でのディスカッション、アメリカ史や地学などの大学での講義内容を素材として、アカデミズム指向の強い試験となっています。

TOEFLはこれまで、PBT (Paper-Based Test), CBT (Computer-Based Test), iBT (internet-Based Test) とさまざまな形式を取り入れてきましたが、2006年以降は、留学希望者に対しては TOEFL iBT® のみの受験が義務付けられています。

TOEFL ITP® (Test of English as a Foreign Language Institutional Testing Program) は団体受験に限って実施されているテストで、マークシート方式のペーパー版と、インターネット接続できるコンピューターを使用して受験するデジタル版があります。2020年から導入されたデジタル版の問題数およびスコアスケールは、ペーパー版と同一です。TOEFL ITPは、主に大学、短期大学、語学学校でのクラス分けや大学院入試のために活用されています。受験結果は公式の TOEFL スコアとしては認定されないため、留学志望先に提出することはできません (TOEFL iBT のスコアを提出する必要があります)。しかし、過去のペーパーテスト版 TOEFL (PBT) の問題を再利用し、採点方法なども TOEFL iBT に準じているため、TOEFL iBT のスコアと高い相関関係があるとされています。そのため、現在多くの教育機関 (高校・大学・大学院など) や団体、企業で実施され、生徒や社員の英語力の測定、交換留学の選抜試験、社員の研修、クラス分けのために利用されています。また、TOEFL iBT に比べ、受験料も手軽で受験しやすいため、TOEFL iBT の受験準備にも多く利用されています。TOEFL ITP は団体受験限定ですので、受験申し込みについては所属している団体や教育機関にご確認ください。

## 2. TOEFL ITP® の構成

TOEFL ITP は Listening Comprehension, Structure and Written Expression, Reading Comprehension の 3 つのセクションで構成されています。TOEFL ITP には Level 1 と Level 2 があり、Level 2 は初中級者向けにやさしめに作られたテストです。本書では、過去の PBT 問題をそのまま利用した Level 1 を対象としています。

### ◆ Section 1 Listening Comprehension (解答時間：約 35 分 問題数：50 問)

Part A：短い会話を聞き、その内容についての設問に答える。  
(30 問)

Part B：長めの会話を聞き、その内容についての設問に答える。  
(約 8 問、会話は 2 題)

Part C：講義、学術的なトークなどを聞き、その内容についての設問に答える。  
(約 12 問、トークは 3 題)

### ◆ Section 2 Structure and Written Expression (解答時間：25 分 問題数：40 問)

Structure：空所補充問題 (15 問)

Written Expression：誤文訂正問題 (25 問)

### ◆ Section 3 Reading Comprehension (解答時間：55 分 問題数：50 問)

パッセージ (250 ~ 350 語程度) を読み、その内容あるいは語彙についての設問に答える。  
(50 問、パッセージは 5 題または 6 題)

試験時間は約 2 時間、問題は全部で 140 問あります。試験監督官の指示に従い、最初に Listening Comprehension を解き、その後に Structure and Written Expression と Reading Comprehension に移ります。試験監督官の指示に従って、指定されたセクションだけを解かなければなりません。他のセクションを無断で解いていると判断された場合には、スコアが無効になる可能性があります。

なお、減点法は採用されていませんので、必ず全問を解くように心がけてください。どうしても正答がわからない場合は、必ず選択肢のひとつにマークしてから次の問題に進みます。その際は常に特定の選択肢にマークしても、そのつどマークする選択肢を変えて、それが偶然に正答になる確率は変わりません。

### 3. TOEFL ITP® と TOEFL iBT® の違い

TOEFL ITP		TOEFL iBT	
	問題数		問題数
Listening (Comprehension)	50 問	約 35 分	最大 47 問 最大 29 分
Structure and Written Expression	40 問	25 分	
Reading (Comprehension)	50 問	55 分	最大 50 問 最大 30 分
Writing			最大 12 問 最大 23 分
Speaking			最大 11 問 最大 8 分
合計	140 問	約 2 時間	※ 約 1.5 時間

TOEFL ITP は Listening Comprehension, Structure and Written Expression, Reading Comprehension の 3 部構成です。TOEFL iBT には Structure and Written Expression はなく、Reading, Listening, Speaking Writing の 4 セクションで構成されています。

※ TOEFL iBT は正答率に応じて問題が変わるものと採用しています。

#### 4. スコアについて

スコアレポートは2週間程度で発送されます。デジタル版では、テスト終了後にその場でスコアを確認することができます。スコアは Listening Comprehension と Structure and Written Expression が 31 ~ 68 点、Reading comprehension が 31 ~ 67 点で計算されます。合計点の算出方法は、

$$(Listening + Structure + Reading) \times 10 \div 3$$

という計算式で、最低 310 点、最高 677 点になります。

一般的に、大学での交換留学に必要な最低基準は 500 点、アメリカやカナダの大学への正規留学には最低 500-550 点、大学院への留学では最低 550-600 点が必要となります。

## 5. TOEFL ITP® デジタル版に関する注意点

TOEFL ITP デジタル版は、TOEFL ITP ペーパー版と同じく団体受験に限って実施されているテストで、受験結果が公式のスコアとして認められない点も同様です。受験は要件を満たしたパソコンのみ使用が認められています。タブレットやスマホでの受験はできません。

問題数、スコアスケール、スコアの見方はペーパー版と同じです。ただし、Structure and Written Expression と Reading Comprehension のセクションでは、受験者が時間内にすべての解答を終えれば、次のセクションに進んだり試験を終了したりすることが可能なため、所定の解答時間より早く終わることがあります。

デジタル版では、会話やトークが始まるときに設問と選択肢が一緒に表示される形式へ切り替えられてきています。設問を先読みする時間はほとんどありませんが、それでも設問の最初の疑問詞、主語、動詞などに素早く目を通し、設問の答えに関連する情報を聞き取るように努めるとよいでしょう。

また、デジタル版では追加オプションとして TOEFL ITP® Speaking が受験できます。問題は Read Aloud (1問), Independent Speaking (2問), Integrated Speaking (1問) の全 4 問で、所要時間は約 15 分です。スコアは 31 ~ 68 点で計算されます。

# II

## パート別出題傾向と対策 Question Types



## Part A Short Conversations

### 出題傾向と対策 A-1

#### 【イディオムの知識】を問う

##### □ A-1 Sample Question

001

What does the woman mean?

- (A) Amy is a smart person.
- (B) Amy is known as a cheerful person.
- (C) The man should ask a librarian.
- (D) Amy likes to read sociology books.

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

Part A の Short Conversations（短い会話）は短い対話式問題を扱ったもので、おおむね8つの出題パターンに分類できます。

最初に、イディオムの知識を問う問題について説明します。TOEFL ITPのリスニングセクションには随所にイディオムを使った文が見られますが、イディオムの知識が解答に直結する問題は、このPart A でよく出題されています。

TOEFL ITPでは、英検1級の問題に出てくるような凝った（あるいは陳腐な）ものは出題されず、アメリカの日常生活で頻繁に用いられる基本的なイディオムが問われます。すべての会話場面は大学生活に基づくものに限られていますが、大学生同士のくだけた会話表現だけでなく、大学の事務局職員、図書館員、教授とのフォーマルな会話表現が含まれるので、幅広いイディオムの知識が求められます。けっこう準備がたいへんです。

TOEFL ITPで求められるイディオムの知識は、本来の慣用表現に加えて、句動詞、口語会話表現を含みます。以下に簡単にまとめてみます。

なお、会話文はテストブックには示されていません。音声で読み上げられるだけですから、注意深く聞き取る必要があります。設問文のあとに解答用ポーズ（約12秒）が用意されていますので、その間にすばやく解答して、次の会話が始まるのを待ちましょう。

#### 1. イディオム（慣用表現）

TOEFL ITPのリスニングに出題頻度の高いイディオムを挙げてみます。すでに知っているものがいくつあるかチェックしてみてください。

kill time

時間をつぶす

miss the bus

チャンスを逃す

stand on one's own

自立する

[two] feet

□ <b>pull one's leg</b>	～をからかう	□ <b>walk on air</b>	うきうきした心でいる
□ <b>bark up the wrong tree</b>	まったくの見当違いをする	□ <b>have it made</b>	うまくいく
□ <b>beat around the bush</b>	遠回しな言い方をする	□ <b>be on pins and needles</b>	びくびくしている
□ <b>burn the candle at both ends</b>	精力を浪費する	□ <b>be cut out for [to be] ...</b>	～に向いている
□ <b>cost an arm and a leg</b>	たくさんのお金がかかる	□ <b>before you can say</b>	あっと言う間に
□ <b>turn over a new leaf</b>	生活を一新する	Jack Robinson	
□ <b>put the cart before the horse</b>	本末を転倒する	□ <b>all in a day's work</b>	まったく日常のこと
□ <b>bend over backwards</b>	できる限りの手を尽くす	□ <b>at the drop of a hat</b>	すぐ、喜んで
□ <b>break the ice</b>	うちとける、口火を切る	□ <b>head and shoulders above ...</b>	～より抜きん出で
□ <b>go overboard</b>	極端に走る	□ <b>few and far between</b>	ごくまれで
□ <b>have a hunch</b>	うすうす感じる	□ <b>off the hook</b>	窮地を抜け出して
□ <b>get a kick out of ...</b>	～しておもしろがる	□ <b>like [as] two peas in a pod</b>	まるでうりふたつで
□ <b>get mixed up</b>	頭が混乱する	□ <b>like a fish out of water</b>	勝手が違って
□ <b>go down the drain</b>	無駄になる	□ <b>under the weather</b>	体調が悪くて
□ <b>drop someone a line</b>	～に手紙を書く	□ <b>one way or another</b>	あれやこれやで
□ <b>dot the i's and cross the t's</b>	あくまでも慎重を期する	□ <b>off the cuff</b>	即興的に
□ <b>rub someone the wrong way</b>	～を怒らす、じらす	□ <b>on the go</b>	忙しくして
□ <b>look for a needle in a haystack</b>	無駄骨を折る	□ <b>on the tip of one's tongue</b>	思い出せなくて
□ <b>take the plunge</b>	思い切ったことをする	□ <b>out of print</b>	絶版で
□ <b>pat someone on the back</b>	～をほめる、励ます	□ <b>in the same boat</b>	同じ境遇で
□ <b>fill someone in on ...</b>	～に…を詳しく知らせる	□ <b>in (good) shape</b>	体調がよくて
□ <b>get carried away</b>	悪乗りする	□ <b>in hot water</b>	苦境にあって
□ <b>push [press] one's luck</b>	運に乗る、図に乗る	□ <b>in no time</b>	すぐさま
□ <b>learn the ropes</b>	コツを覚える	□ <b>in the dark</b>	わからずに
□ <b>play (it) safe</b>	大事をとる	□ <b>till [to] all hours</b>	夜とても遅くまで
□ <b>sing another tune</b>	意見を変える	□ <b>with flying colors</b>	見事に
□ <b>ring a bell</b>	以前に聞いたことがある	□ <b>without a hitch</b>	滞りなく
□ <b>tear oneself away from ...</b>	無理に…から離れる、いやいや…から去る	□ <b>what the doctor ordered</b>	まさに必要なもの
□ <b>throw the book at ...</b>	～を厳しく罰する	□ <b>odds and ends</b>	半端物、残り物
		□ <b>a far cry</b>	遠距離、非常な相違
		□ <b>a pretty penny</b>	かなりのお金
		□ <b>an old hand</b>	熟練者、名人
		□ <b>neck of the woods</b>	地域、地方

いろいろと例挙しましたが、重要なものを挙げていくと切りがないのが現実です。日々地道にひとつひとつ増やしていく以外に、これといった勉強方法はありません。常に文章の中でイディオムを覚えていくように心掛ければ、短期間でもたくさん覚えられますので、ぜひその成果を期待して頑張ってください。

## 2. 句動詞

《動詞 + 副詞／前置詞》のパターンでおなじみの句動詞は、熟語として中学・高校時代からたくさん学んでいるはずです。次に挙げる 50 の句動詞のうち、すぐに意味をいえるものはいくつあるでしょうか。チェックしてみてください。

- |                  |                  |                      |
|------------------|------------------|----------------------|
| 1. call off      | 21. hold off     | 41. make do with     |
| 2. get by        | 22. wear out     | 42. get back at      |
| 3. pick out      | 23. play up      | 43. run out of       |
| 4. put off       | 24. get at       | 44. put up with      |
| 5. carry out     | 25. take up      | 45. brush up on      |
| 6. work out      | 26. give away    | 46. catch on to      |
| 7. turn in       | 27. show off     | 47. fill in for      |
| 8. hang up       | 28. brush off    | 48. get down to      |
| 9. pick up       | 29. pull off     | 49. look back on     |
| 10. drop off     | 30. add up       | 50. stack up against |
| 11. go through   | 31. back out     |                      |
| 12. stick around | 32. fall through |                      |
| 13. turn down    | 33. pass up      |                      |
| 14. run into     | 34. see to       |                      |
| 15. stop by      | 35. iron out     |                      |
| 16. draw up      | 36. rule out     |                      |
| 17. dwell on     | 37. stamp out    |                      |
| 18. pick on      | 38. sail through |                      |
| 19. call for     | 39. do away with |                      |
| 20. lay off      | 40. look up to   |                      |

### 【答え】

1～をキャンセルする 2～どうにかやる 3～を選ぶ 4～を延期する 5～を成し遂げる 6運動する  
7～を提出する 8受話器を置く 9～を車で迎えにいく、～を拾う、～を聞き覚える 10～を車から降ろす  
11～を調べる、～を経験する 12（～の近くを）うろうろする 13～を拒む 14～にぱったり出会う  
15～に立ち寄る 16～を作成する 17～をくよくよ考える 18～をいじめる 19～を必要とする 20～を一時解雇する 21～を延期する 22～を疲れさせる 23～を大きく扱う 24～を理解する 25～を始める  
26～をただで与える 27～を見せびらかす 28～を無視する 29～を見事にやってのける 30意味をなす  
31手を引く、約束を破る 32失敗に終わる 33～を逃す、断る 34～の世話ををする、～を引き受ける  
35～を解決する 36～を除外する 37～を踏み消す、鎮圧する 38～にやすやすと合格する、～を簡単にやり遂げる 39～を捨てる 40～を尊敬する 41～で何とか済ます 42～に仕返しをする 43～を使い果たす 44～を我慢する 45～の勉強をやり直す 46～を理解する 47～の代行をする 48～に取りかかる  
49を追想する 50～に匹敵する

このように一見簡単に見える句動詞も、決して侮ることのできない重要表現です。コツコツとひとつでも多くマスターしていく必要があります。

### 3. 口語会話表現

完全なひとつの文として会話の中で使われる口語表現を、できるだけたくさん覚えておく必要があります。

- **No kidding!** 「冗談でしょう」
- **Not again!** 「またかよ、もうやめてよ」
- **What's in it for me?** 「それは私に何の得になるの？」
- **Don't bother.** 「わざわざしなくていいよ、心配ないよ」
- **Just my luck.** 「まったくついてないなあ」
- **Count me out!** 「私は興味ないからね」
- **Keep it up.** 「その調子で頑張って」
- **No hard feelings.** 「うらみっこなしだよ」 (= Nothing personal.)
- **Take my word for it.** 「私の言葉を信じなさい」
- **You have me there!** 「これはまいった」
- **Join the club!** 「こちらも同様だ」
- **Good grief!** 「やれやれ」
- **What's done is done.** 「もう済んでしまったことだよ」
- **No offense.** 「気を悪くしないでね」
- **Way to go!** 「いいぞ、その調子だ」
- **Easy does it!** 「あわてないでやりなさい」

ここに挙げているものは、覚えておくべき口語会話表現のほんの一部にすぎません。重要会話表現については 226 ページでさらに詳しく扱っていますので、そちらも参照してください。

こうして見てきますと、マスターしなければいけないイディオムの量に圧倒されるかもしれませんのが、よく出題されそうなものをシステムティックに、かつ効果的に覚えていけば、決して難攻不落ではありません。そのために皆さんにぜひお勧めしたいのが、次の TOEFL ボキャブラリー教本です。TOEFL に出題される一般語彙、学術語彙、イディオム・決まり文句を厳選収録しています。TOEFL ボキャビル教材の決定版です。

- 『TOEFL® TEST 究極単語 5000』 (Paul Wadden 著／語研刊)

**M:** Do you know what kind of person Amy is? I mean, the girl always sitting in the first row in our sociology class.

**W:** Oh, that girl. Well, in my book, she's a bright person.

**M:** エイミーってどんな感じの人が知ってるかい？ 僕たちが受けている社会学のクラスでいつも一番前の列に座っている女の子のことだけど。

**W:** ああ、あの子ね。そうねえ、頭のいい人だと思うわ。

**Q:** 女性は何を言いたいのですか。

- (A) エイミーは賢い人物である。
- (B) エイミーは陽気な人として知られている。
- (C) 男性は図書館員に尋ねるべきである。
- (D) エイミーは社会学の本を好んで読む。

#### 【解答・解説】A

学生同士の会話。男性はエイミーがどんな人物か女性に聞いている。Well, in my book, she's a bright person. 「そうねえ、私の意見では、彼女は頭のいい人だと思うわ」という答えから、(A) が正答となる。たとえ in my book 「私の意見では」というイディオムを知らなくても、bright = smart がわかれれば容易に解ける。

#### 【重要語句】

- **in the first row** 「最前列に」 (= in the front row)
- **sociology** 「社会学」
- **in one's book** 「～の意見では」
- **librarian** 「図書館員、司書」

## 1. What does the woman mean?

- (A) She should look at her schedule first.  
 (B) She would prefer to go another time.  
 (C) She will go if the weather is fine.  
 (D) She is not going to the outdoor concert.

(A) (B) (C) (D)

## 2. What does the woman imply?

- (A) Peggy should be more attentive in classes.  
 (B) Peggy did not meet with her adviser.  
 (C) Peggy may lag behind other students.  
 (D) Peggy will have to face the consequences.

(A) (B) (C) (D)

## 3. What does the man suggest the woman do?

- (A) Tell Adam to improve his image  
 (B) Cancel her plan to replace Adam  
 (C) Not elect Adam as student treasurer  
 (D) Advise Adam to stress his integrity

(A) (B) (C) (D)

## 4. What does the woman say about Bob?

- (A) He is thinking about going on to the doctor course.  
 (B) His thesis may cause him a serious problem.  
 (C) He is working on the thesis all the time.  
 (D) He will achieve his master's degree.

(A) (B) (C) (D)

## 5. What does the man mean?

- (A) His support might not count for much.  
 (B) He is willing to assist the woman.  
 (C) He wants to know how much he will get paid.  
 (D) He needs to consider the woman's request.

(A) (B) (C) (D)

## 1. B

002

**M:** There's going to be a free concert at Johnson Auditorium tonight. What do you say to going with me?

**W:** I need to take a rain check on that.

M: ジョンソン講堂で今夜、無料のコンサートがあるよ。僕と一緒に行かないかい。

W: またの機会にお願いしたいわ。

What does the woman mean?

- (A) She should look at her schedule first.
- (B) She would prefer to go another time.
- (C) She will go if the weather is fine.
- (D) She is not going to the outdoor concert.

女性は何を言いたいのですか。

- (A) 自分はまず予定表を見なければならない。
- (B) 自分はできることなら別の機会に行きたい。
- (C) 自分は天気がよければ行くつもりである。
- (D) 自分はその野外コンサートには行かない。

### 【解説】

学生同士の会話。男性からコンサートに誘われた女性は「またの機会に誘ってほしい」と答えてている。rain check は野球の試合などが雨で順延になったとき観客に渡す「雨天順延券」のこと。そこから take a rain check というイディオムは「(都合が悪いので) また別の機会にしでもらう」という意味になった。(B) が正答となる。

### 【重要語句】

- **auditorium** 「講堂」
- **What do you say to ...ing?** 「～はいかがですか？」相手を誘うときに用いる慣用表現。to のあとに動名詞がくることに注意。
- **take a rain check (on ...)** 「(～を) 後日都合のよいときまで延ばす」
- **outdoor concert** 「野外コンサート」

## 2. D

003

**M:** I've noticed that Peggy's been skipping this class a lot lately. What's with her?

**W:** It might be okay for a short while, but it'll catch up with her later.

M: ペギーは最近このクラスをかなりサボっているね。彼女、どうしているんだろう。

W: まあ少しの間なら大丈夫かもしれないけど、最後にはどうしようもなくなってしまうわよね。

What does the woman imply?

- (A) Peggy should be more attentive in classes.
- (B) Peggy did not meet with her adviser.
- (C) Peggy may lag behind other students.
- (D) Peggy will have to face the consequences.

女性は何を示唆していますか。

- (A) ペギーは授業中もっと注意して話を聞くべきである。
- (B) ペギーは指導教官に会わなかった。
- (C) ペギーは他の学生よりも遅れるかもしれない。
- (D) ペギーは結果を受け止めなければならないだろう。

## 【解説】

学生同士の会話。最近授業に顔を見せないペギーについて聞かれた女性は「ペギーは今のうちまだよいかもしれないが、あとで困ったことになるだろう」と答えているので、(D)が正答となる。

## 【重要語句】

- **What's with ...?** 「～はどうしたんだろう、～は元気ですか」 What's up with ...? や What's by ...? といつても同じ意味。
- **for a while** 「しばらくの間」 □ **catch up with ...** 「～に悪い結果をもたらす」
- **attentive** 「注意して、傾聴して」 □ **meet with ...** 「～に会う、～と話し合う」
- **lag behind** 「～より遅れる」 □ **face the consequences** 「(自分の行為の)結果を直視する」

## 3. C

004

**W:** I'm convinced that Adam would make a good student treasurer. He's good at figures, intelligent, personable ...

**M:** Frankly, I smell a rat. Watch out for his honesty.

W: アダムならきっとよい学生会計係になるはずよ。数字の計算に強いし、聰明で、人あたりがよくて…。  
M: 率直に言って、僕はうさんくさいと思っているよ。あの誠実さには要注意だよ。

What does the man suggest the woman do?

- (A) Tell Adam to improve his image
- (B) Cancel her plan to replace Adam
- (C) Not elect Adam as student treasurer
- (D) Advise Adam to stress his integrity

男性は女性に何をするように勧めていますか。

- (A) アダムにイメージアップを図るよう言う
- (B) アダムを交代させるという自分の計画を中止する
- (C) アダムを学生会計係に選出しない
- (D) アダムに自分の誠実さを強調するように助言する

## 【解説】

学生同士の会話。女性は学生会計係にアダムが適任と思っているが、男性は彼の誠実さを疑つており、I smell a rat. 「うさんくさい感じがする」とまで言っている。つまり、アダムの誠実さは見かけだけだと考えていることから、(C)が正答となる。

## 【重要語句】

- **convinced** 「～を確信して」
- **make** 「～になる」 例句、修飾語を伴った目的語を伴う。
- **treasurer** 「会計係」 □ **figures** 「(数字) 計算」 □ **intelligent** 「聰明な」
- **personable** 「容姿のよい、品のある、人好きのする」 □ **smell a rat** 「うさんくさく思う」
- **watch out for ...** 「～を見張る、警戒する」 □ **honesty** 「正直、誠実」
- **improve one's image** 「～のイメージアップをする」
- **replace** 「取り替える、～の後任になる」 □ **stress** 「～を強調する」 □ **integrity** 「高潔、誠実」

## 4. C

005

**M:** Has Bob been working on his master's thesis lately?

**W:** Oh, yeah. Day in and day out.

M: 最近ボブは修士論文にずっと取り組んでいるのかい。

W: ええ、そうよ。「明けても暮れても」って感じね。

What does the woman say about Bob?

- (A) He is thinking about going on to the doctor course.
- (B) His thesis may cause him a serious problem.
- (C) He is working on the thesis all the time.
- (D) He will achieve his master's degree.

女性はボブについて何と言っていますか。

- (A) 彼は博士課程に進むことについて考えている。
- (B) 彼の論文は彼にとって深刻な問題になるかもしれない。
- (C) 彼はいつも論文に取り組んでいる。
- (D) 彼は修士号を得るだろう。

### 【解説】

学生同士の会話。女性はボブが「毎日毎日 (day in and day out) 修士論文に取り組んでいる」と言っているから、(C) が正答となる。

### 【重要語句】

- work on ...** 「～に取り組む、～の作業をする」  **master's thesis** 「修士論文」
- day in and day out** 「来る日も来る日も」 day in, day out ともいう。
- doctor course** 「博士課程」  **master's degree** 「修士号」

## 5. B

006

**W:** Carl, next Saturday I'm going to move off campus to a rather big apartment. I was wondering if you could lend me a hand in moving.

**M:** Well, as always, you can count on me.

W: カール、次の土曜日に大学のキャンパスを出てもっと大きなアパートに移る予定なの。引っ越しを手伝ってもらえないかしら。

M: ああ、例によって僕に任せよ。

What does the man mean?

- (A) His support might not count for much.  
 (B) He is willing to assist the woman.  
 (C) He wants to know how much he will get paid.  
 (D) He needs to consider the woman's request.

男性は何を言いたいですか。

- (A) 自分の援助はあまり役に立たないかもしれない。  
 (B) 自分は喜んで女性を手伝いたい。  
 (C) 自分はいくら支払ってもらえるのか知りたい。  
 (D) 自分は女性の要請について考える必要がある。

【解説】

学生同士の会話。引っ越しの手伝いを頼む女性に対して、男性は you can count on me. 「任せてほしい」と答えているから、(B) が正答となる。

【重要語句】

- **move off campus** 「キャンパス外に移る」 □ **lend ... a hand** 「～に手を貸す」
- **as always** 「いつものように」 □ **count on ...** 「～に頼る、～を当てにする」
- **count for ...** 「～の価値がある」 not count for much で「あまり価値がない」の意味。通例、for の後に little, much, nothing などの不定代名詞が用いられる。
- **be willing to do** 「進んで～する」

## Part A Short Conversations

### 出題傾向と対策 A-2

#### 【話者の意図】を問う



#### A-2 Sample Question



007

What does the man imply?

- (A) Class registrations will start in two weeks.
- (B) He will hurry to move into an apartment.
- (C) He must catch up with the class.
- (D) Transferring to another college is not easy.

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

第2のタイプの問題は、話者のいずれかが何を imply（示唆）しているかを問うものです。言い換えれば、話者のいずれかが「何をほのめかしているか？」ということです。

この問題では、話者は間接的なメッセージによって意図を伝えようとします。したがって、言外の意味をくみ取る力、裏のメッセージを即座に把握できる力が要求されます。時にかなり難易度の高い問題が出ることがありますが、日々練習を積んでいけば、話者の意図を問うタイプの問題でもしっかりと正答できるリスニング力が必ず身につきます。

設問は通常、次のようなパターンになります。

What does the man imply?

What does the woman mean?

What does the man imply about ...?

話者の意図を問うタイプの問題は、その性格上、会話の中で婉曲的な表現（遠まわしな表現、あいまいな表現）が出てきますので、それらの表現に注意することが大切です。また、話者が暗に何を伝えようとしているのか、喜怒哀楽の表現やトーン、イントネーションにも注意して聞き取ってください。

MEMO

**W:** Haven't you moved into your new apartment yet? You know that classes start the week after next.

**M:** That's right. I guess I'd better get a move on.

W: まだ新しいアパートに引っ越していないのかい。再来週からクラスが始まるのは知ってるでしょ。

M: そうだよね。急がなければいけないよね。

Q: 男性は何を示唆していますか。

- (A) クラスの履修登録は 2 週間後に始まる。
- (B) 自分は急いでアパートに転居するだろう。
- (C) 自分はクラスに追いつかなければならない。
- (D) 他大学への編入は容易でない。

#### 【解答・解説】B

学生同士の会話。再来週からクラスが始まるのにまだ新しいアパートに引っ越していない男性は、I guess I'd better get a move on. 「急がなければまずいだろうね」と言っていることから、これから引っ越しに精を出すものと思われる。(B) が正答となる。

#### 【重要語句】

- **move into** ... 「～へ引っ越す」
- **the week after next** 「再来週」
- **get a move on** 「急ぐ、さっさとやる」
- **class registration** 「クラスの履修登録」
- **catch up with** ... 「～に追いつく」
- **transfer to** ... 「～に編入する、転校する」



**1. What does the woman imply?**

- (A) Meg is not interested in studying differential calculus.
- (B) Meg needs more practical knowledge of calculus.
- (C) The man should improve his way of teaching.
- (D) Repeated explanation was helpful.

(A) (B) (C) (D)

**2. What does the woman mean?**

- (A) The man should stop exercising at the gym.
- (B) An ID card is required to use the gym.
- (C) School facilities are exclusive to teachers and students.
- (D) A student ID can be reissued on request.

(A) (B) (C) (D)

**3. What does the woman imply?**

- (A) The man is making a joke about the cafeteria.
- (B) The man wants to eat more.
- (C) They serve delicious pizza at the cafeteria.
- (D) She is skeptical about the quality of the food.

(A) (B) (C) (D)

**4. What does the woman imply?**

- (A) Exams or papers are the last thing she hopes for.
- (B) She knew what to do with exams and papers.
- (C) She has finished her exams and papers.
- (D) She wants to help the man with his exams and papers.

(A) (B) (C) (D)

**5. What does the woman imply?**

- (A) There will not be a schedule conflict.
- (B) The presentation is to be announced soon.
- (C) Her take-home exam is more important than the presentation.
- (D) She is not sure whether her exam can be rescheduled.

(A) (B) (C) (D)

## 1. C

008

**M:** No matter how much I explained it to her, Meg just couldn't get a grip on differential calculus.

**W:** There wasn't anything wrong with your explanation?

M: 僕がどんなに説明しても、メグは微分学を理解できなかったよ。

W: あなたの説明に何か悪いところはなかったのよね？

What does the woman imply?

- (A) Meg is not interested in studying differential calculus.
- (B) Meg needs more practical knowledge of calculus.
- (C) The man should improve his way of teaching.
- (D) Repeated explanation was helpful.

女性は何を示唆していますか。

- (A) メグは微分学の勉強に熱心でない。
- (B) メグにはもっと微積分学の実用的な知識が必要である。
- (C) 男性は教え方を改善すべきである。
- (D) 何度も説明したことが役立った。

## 【解説】

学生同士の会話。メグに微分学を教えて理解してもらえなかったと言う男性に対して、女性は彼の説明が悪かったために、メグはうまく微分学を理解できなかった、つまり彼の教え方 (his way of teaching) にも問題があったのではないかと応じている。(C) が正答となる。

## 【重要語句】

- no matter how** 「たとえ～でも」  **get a grip on** 「～を把握する、体得する」
- differential calculus** 「微分学」  **practical** 「実用的な」  **repeated** 「繰り返された」

## 2. B

009

**M:** I'm thinking about going to the gym to lift weights after my last class today, but I don't have my student ID. I just can't remember where in the world I left it.

**W:** I bet they're not going to let you in unless you have it.

M: 今日、最後の授業のあとでウェイトトレーニングをしにジムに行こうと思っているんだけど、学生証がないんだ。いったいどこに置き忘れたのか思い出せないよ。

W: それを持っていないと、絶対に入れてもらえないわよ。

What does the woman mean?

- (A) The man should stop exercising at the gym.
- (B) An ID card is required to use the gym.
- (C) School facilities are exclusive to teachers and students.
- (D) A student ID can be reissued on request.

女性は何を言いたいのですか。

- (A) 男性はジムで運動するのをやめるべきである。
- (B) ジムを利用するには身分証が必要である。
- (C) 学校の施設は教員と学生だけに開放されている。
- (D) 申請すれば学生証は再発行してもらえる。

## 【解説】

学生同士の会話。ジムを利用したいのだが、どこに学生証を置き忘れたのか思い出せないと言う男性に対して、女性は学生証がなければジムには入れてもらえないと確信を持って述べている。(B)が正答となる。

## 【重要語句】

- **gym** 「ジム、体育館」 gymnasium の略。
- **lift weights** 「重量挙げをする」
- **student ID** 「学生身分証明書」 ID は identification のこと。
- **in the world** 「一体全体」 疑問詞（この場合は where）を強める。
- **I bet ...** 「きっと～だろう」 □ **let ... in** 「～を入れる、通す」
- **ID card** 「身分証明書」 (= identification card)
- **facilities** 「（複数形で）設備、施設」 □ **exclusive to ...** 「～専用の」
- **reissue** 「～を再発行する」
- **on request** 「申し込みば、請求すれば」

## 3. D



**M:** That pizza in the cafeteria was really scrumptious.

**W:** Did you really think it was that good?

M: カフェテリアのあのピザはほんとうにおいしかったよ。

W: それほどよかったとほんとうに思ってるの？

What does the woman imply?

- (A) The man is making a joke about the cafeteria.
- (B) The man wants to eat more.
- (C) They serve delicious pizza at the cafeteria.
- (D) She is skeptical about the quality of the food.

女性は何を示唆していますか。

- (A) 男性はカフェテリアについて冗談を言っている。
- (B) 男性はもっと食べたがっている。
- (C) カフェテリアではおいしいピザが食べられる。
- (D) 自分はその食べ物の質について懐疑的である。

## 【解説】

学生同士の会話。カフェテリアのピザがとてもおいしかったと言う男性に対して、女性は懐疑的である。(D)が正答となる。

## 【重要語句】

- **scrumptious** 「とてもおいしい」
- **that good** 「そんなによい」 数量・程度を示す語を限定して「それほど、そんなに」の意味を表す that の用法。that far 「そんなに遠くまで」のように使う。
- **make a joke** 「冗談を言う」 (= crack a joke)

## 4. A

011

**M:** I've had it up to here with mid-term exams and research papers.

**W:** You couldn't have said it better. I shudder just thinking about them.

M: 中間試験と研究レポートで僕はもううんざりだよ。

W: まったくあなたの言ったとおりね。それらのことを考えるだけでぞっとするわ。

What does the woman imply?

- (A) Exams or papers are the last thing she hopes for.
- (B) She knew what to do with exams and papers.
- (C) She has finished her exams and papers.
- (D) She wants to help the man with his exams and papers.

女性は何を示唆していますか。

- (A) 試験やレポートは自分が最も望んでいないものである。
- (B) 自分は試験とレポートをどうすればよいのかわかっていた。
- (C) 自分は試験とレポートを終えた。
- (D) 自分は男性の試験とレポートを手伝いたい。

### 【解説】

学生同士の会話。男性と同様に、女性も試験とレポートにうんざりしていることがわかる。(A)が正答となる。この問題では、You couldn't have said it better:「まったくあなたの言うとおりだ」という決まり文句の知識が鍵となる。この表現には否定語と比較級が入っているが、リスニング問題では表現の意味を文法的にじっくりと推測、解釈する時間的余裕はない。

### 【重要語句】

- I've had it up to here with ...** 「～でもううんざりだ」よく使われる決まり文句。
- mid-term exam** 「中間試験」  **research paper** 「研究レポート」
- You couldn't have said it better.** 「まったくあなたの言うとおりだ」これもよく使われる決まり文句。
- shudder** 「ぞっとする、身震いする」
- the last thing** 「最もしそうにないこと、ありそうにないこと」同様に the last person は「最も望ましくない人」の意味。

## 5. C

012

**M:** There's going to be a presentation on how to best choose a graduate school. It's next Friday at 2:00. Do you think you'll attend?

**W:** If it doesn't fall on the same day I get my take-home exam in physics, I'll go.

M: 大学院の一番よい選び方についてのプレゼンテーションがあるんだ。次の金曜日の2時からだけど、さみは出席するかい。

W: 物理学の在宅試験の日と重ならなかったら行くわ。

What does the woman imply?

- (A) There will not be a schedule conflict.  
 (B) The presentation is to be announced soon.  
 (C) Her take-home exam is more important than the presentation.  
 (D) She is not sure whether her exam can be rescheduled.

女性は何を示唆していますか。

- (A) スケジュールがかち合うことはないだろう。  
 (B) プrezentationはもうすぐ発表される。  
 (C) 在宅試験のほうがプレゼンテーションよりも大切である。  
 (D) 自分は試験の日程を変更できるかどうかわからない。

## 【解説】

学生同士の会話。女性は、在宅試験と日が重ならなければプレゼンテーションに参加するとしている。彼女にとっては前者のほうが大切なことだから、(C)が正答となる。

## 【重要語句】

- fall on** ... 「～（の日）にあたる」
- take-home exam** 「家に持ち帰って行う試験」教員が学生の学術的責任と義務を信頼したうえで実施する在宅試験で、ほとんどはエッセイ形式の問題が出題される。
- physics** 「物理学」  **schedule conflict** 「スケジュールがかち合うこと」

## Part A Short Conversations

### 出題傾向と対策 A-3

【話者の仮定・前提・思い込み】を問う

#### ■ A-3 Sample Question

013

What had the man assumed?

- (A) The woman had been asking the professor for academic advice.
- (B) The professor was counseling the woman regarding her thesis.
- (C) The woman registered for the professor's class this semester.
- (D) The professor was too busy to tutor the woman.

(A) (B) (C) (D)

第3のタイプの問題は、話者の発言の背後にある仮定・前提・思い込みは何かを問うものです。言い換えれば、話者が「何を勝手に思い込んでいたのか」「何を自分なりに信じていたのか」ということです。

設問は通常、次のようなパターンになります。

**What had the man assumed?**

**What had the woman assumed about ...?**

第3のタイプの問題では、話者の思い込みが当たっている場合もあれば、間違っている場合もあります。前項の「話者の意図を問う」問題と同じく、会話文中に出てくる発言の裏のメッセージを読み取る力が要求されます。

このタイプの問題はあまり出題頻度が高くありませんが、出題パターンにはしっかりと慣れておく必要があります。



**M:** Is Dr. Davis your academic adviser?

**W:** No, he's not. I took his class last year, though.

M: デイヴィス博士はきみの指導教官だったっけ。

W: いいえ、違うわ。あの先生のクラスは昨年取ったけど。

Q: 男性は何を思い込んでいましたか。

- (A) 女性は学業について教授に助言を求めてきた。
- (B) 教授は論文に関して女性に助言を与えていた。
- (C) 女性は今学期、教授のクラスを履修登録した。
- (D) 教授は忙しくて、女性を個人指導できなかった。

#### 【解答・解説】A

学生同士の会話。男性の質問は、女性の指導教官はデイヴィス博士と思い込んでいたことを示している。(A) が正答となる。

#### 【重要語句】

- **counsel** 「～に助言する」
- **tutor** 「～を個人指導する」
- **academic adviser** 「指導教官、アカデミックアドバイザー」 クラス履修や勉学一般について相談に乗ってくれるアドバイザーのこと。
- **though** 「(文尾に置いて) でも、やっぱり」

1. What had the woman assumed about Dr. Poole?

- (A) He was not a professional counselor.
- (B) He would not be available now.
- (C) He would come back late.
- (D) He would probably turn her down today.

(A) (B) (C) (D)

2. What had the woman assumed about Ben?

- (A) He had been waiting to take the test.
- (B) He had met the requirements for graduate school.
- (C) He had not been required to take the GRE.
- (D) He had been accepted into graduate school.

(A) (B) (C) (D)

3. What had the woman assumed?

- (A) The man was not considering her for financial aid.
- (B) There would be many recipients for the aid program.
- (C) She would not be chosen for the scholarship.
- (D) The man would not receive the scholarship.

(A) (B) (C) (D)

4. What had the man assumed about his assignment?

- (A) It had been overdue.
- (B) The professor must have had it.
- (C) The professor would like it.
- (D) It had been satisfactorily done.

(A) (B) (C) (D)

5. What had the woman assumed?

- (A) Mary would give her feedback to the professor.
- (B) Dr. Oxford had allowed Mary to use his office computer.
- (C) Mary would not be able to read her e-mail now.
- (D) Dr. Oxford would not respond to the request.

(A) (B) (C) (D)

## 1. B

014

**M:** That being the case, you might want to visit Dr. Poole now. He is a professional counselor on campus and is very helpful.

**W:** Would he be in his room this late?

M: そういう事情であれば、プール博士のところに今から行ってみればいいんじゃないかな。先生は学内の専門カウンセラーだし、助けてくれるよ。

W: こんな遅い時間に部屋にいらっしゃるかしら。

What had the woman assumed about Dr. Poole?

- (A) He was not a professional counselor.
- (B) He would not be available now.
- (C) He would come back late.
- (D) He would probably turn her down today.

女性はプール博士について何を思い込んでいましたか。

- (A) 彼は専門カウンセラーではない。
- (B) 彼は今は時間がとれないだろう。
- (C) 彼は遅く戻るだろう。
- (D) 彼は今日たぶん彼女の相談に乗るのを断るだろう。

### 【解説】

学生同士の会話。女性の返答から、彼女はプール博士がもう研究室にはいないと思っていたことがわかる。(B)が正答となる。

### 【重要語句】

- **That being the case, ...** 「そういう事情で～」 Such being the case, ... ともいう。
- **might want to do** 「～してはどうですか」 婉曲な提案を表す。
- **counselor** 「カウンセラー」 研究、就職、一身上の問題について個人的に指導する専門の教員のこと。
- **this late** 「こんなに遅く」 この this は副詞で「これほど、こんなに」の意味。this deep 「こんなに深い」、this hard 「こんなに難しい」のように使う。
- **available** 「利用できる、手に入る」 □ **turn ... down** 「～を断る、却下する」

## 2. A

015

**M:** Ben took the GRE, one of the required tests for grad school.

**W:** So, he finally did it. Good for him.

M: ベンは大学院入学に必要なテストのひとつである GRE を受けたんだよ。

W: それじゃ、ついにそれを受けたわけね。よかったわ。

What had the woman assumed about Ben?

- (A) He had been waiting to take the test.
- (B) He had met the requirements for graduate school.
- (C) He had not been required to take the GRE.
- (D) He had been accepted into graduate school.

女性はベンについて何を思い込んでいましたか。

- (A) 彼はそのテストの受験をずっと待っていた。
- (B) 彼は大学院入学の資格を満たしていた。
- (C) 彼は GRE を受ける必要はなかった。
- (D) 彼はすでに大学院への入学許可を受けていた。

## 【解説】

学生同士の会話。女性の So, he finally did it. という返答から、ベンはやっと GRE の試験を受けたということがわかる。(A) が正答となる。

## 【重要語句】

- **GRE** 「GRE テスト」米国の大学院進学希望者を対象とした試験。Graduate Record Examinationのこと。
- **required** 「必須の」 □ **grad school** 「大学院」 (= graduate school)
- **Good for ...** 「(～にとって) よかった, でかした」賛意・祝意の表現。
- **meet the requirements** 「必須条件を満たす」
- **be accepted into ...** 「～へ入学する」 be admitted to [into] ... と同じ意味。

## 3. D

016

**M:** You know, there were around 85 students who had applied for that scholarship. And as it turned out, only one student won it; and that was, surprisingly enough, me, Joe Anderson.

**W:** No, you don't say!

M: あのね、その奨学金に応募した学生は 85 人近くいたんだよ。それで、結局ひとりだけに決定したんだけど、驚くなれ、それが僕、ジョー・アンダーソンだったんだ。

W: いやあ、まさか。

What had the woman assumed?

- (A) The man was not considering her for financial aid.
- (B) There would be many recipients for the aid program.
- (C) She would not be chosen for the scholarship.
- (D) The man would not receive the scholarship.

女性は何を思い込んでいましたか。

- (A) 男性は彼女に学資援助を与える考えではなかった。
- (B) 援助プログラムの受給者は多くいるだろう。
- (C) 自分は奨学金受給者に選ばれないだろう。
- (D) 男性が奨学金を受け取ることはないだろう。

## 【解説】

学生同士の会話。男性は自分自身が奨学金の受給者に選ばれたと言うが、女性はそれを信じることができない。つまり彼女が思い込んでいた (D) が正答となる。

## 【重要語句】

- **apply for ...** 「～に出願する、申し込む」 □ **scholarship** 「奨学金」
- **as it turned out, ...** 「結局のところ～、あとになってわかったことだが～」
- **surprisingly enough, ...** 「驚いたことには～」文修飾語を強調する enough 「いかにも」の使い方。strangely enough 「いかにも不思議なことだが」も同じ用法の一例。
- **You don't say!** 「まさか」下降調でいう。You don't say so! といつても同じ。
- **financial aid** 「学資援助」 □ **recipient** 「受給者、受領者」

**W:** I told you yesterday that I hadn't received your assignment, the paper on world economics. But when I went over another pile of assignments the students had handed in, I found yours. Sorry about that.

**M:** Oh, that's okay. That's what I thought had happened.

W: 昨日まだあなたの世界経済の課題を受け取っていないと言いましたね。でも、学生が提出した課題の別の山積みを見返したところ、あなたのを発見したわ。ごめんなさい。

M: いや、別にいいですよ。僕もそんな感じかなって思っていたんです。

What had the man assumed about his assignment?

- (A) It had been overdue.
- (B) The professor must have had it.
- (C) The professor would like it.
- (D) It had been satisfactorily done.

男性は自分の課題について何を思い込んでいましたか。

- (A) 課題の締切を過ぎている。
- (B) 教授は課題を持っているに違いない。
- (C) 教授は課題を気に入るだろう。
- (D) 課題は申し分なく仕上がっていった。

#### 【解説】

教官と学生の会話。提出したはずの課題を見つけたと言う教官に対して、学生は「そういうことだと思っていた」と発言している。(B) が正答となる。

#### 【重要語句】

- **assignment** 「宿題、課題」アメリカでは homework よりも assignment のほうがよく使われる。 assignment は可算名詞だが、 homework は不可算名詞であることも覚えておこう。
- **economics** 「経済学」 □ **go over** ... 「～を見返す」 □ **pile** 「積み重ね」
- **hand in** ... 「～を提出する」 (= turn in ..., submit) □ **overdue** 「延滞の」
- **satisfactorily** 「思うとおりに、十分に」

## 5. C

018

**M:** In order to do the right thing for this project, let's just e-mail an update to Dr. Oxford's T.A., Mary. Then, she can give us some quick feedback on what we've done so far.

**W:** Mary must be in a meeting at the moment and won't be back online before 6 o'clock.

M: このプロジェクトを正しくやるために、オックスフォード博士のティーチングアシスタントのメアリーに最新情報をメールで送ろうよ。そうすれば、僕たちがこれまでやったことについて彼女から何らかのフィードバックをもらえるだろうから。

W: メアリーは今は会議中のはずだから、6時まではネットに接続できないわ。

What had the woman assumed?

- (A) Mary would give her feedback to the professor.
- (B) Dr. Oxford had allowed Mary to use his office computer.
- (C) Mary would not be able to read her e-mail now.
- (D) Dr. Oxford would not respond to the request.

女性は何を思い込んでいましたか。

- (A) メアリーは教授にフィードバックを伝えるだろう。
- (B) オックスフォード博士は彼のオフィスのコンピューターをメアリーが使うことを許していた。
- (C) メアリーは今彼女のメールを読むことはできないだろう。
- (D) オックスフォード博士は要請に応えないだろう。

## 【解説】

学生同士の会話。女性の最後の発言から、彼女は「メアリーは6時まではメールを読めない」と考えていたことがわかる。(C)が正答となる。

## 【重要語句】

- **e-mail** 「～にメールを送る」 □ **update** 「最新情報、現況報告」
- **T.A.** 「ティーチングアシスタント」教授のアシスタントをしながら授業料などを稼ぐことのできる大学院生のこと。
- **feedback** 「フィードバック、感想」 □ **allow ... to do** 「…が～することを許す」
- **respond to ...** 「～に返答する」 (= reply to ...)

## Part A Short Conversations

### 出題傾向と対策 A-4

【話者の行動】を予測する

#### ■ A-4 Sample Question



019

What will the man probably do?

- (A) Reschedule the annual event
- (B) Take the bus bound for the fraternity
- (C) Telephone the men's student society
- (D) Gather information from the school

(A) (B) (C) (D)

第4のタイプの問題は、会話から予測される話者の今後の行動を問うものです。言い換えれば、話者が「これからどうするのか」「これからおそらく何をするのだろうか」ということです。会話の中で話されている事柄をもとに future（近未来）を予測するわけですから、ちょっとした推理力が要求されます。

最初の話者の問いかけに対して、二人目の話者はそれに対する応答や提案をします。

設問は通常、次のようなパターンになります。

**What will the man probably do?**

**What is the woman probably going to do?**

**What will the man do next?**

**What are the speakers [they] planning to do?**



**M:** Do you know exactly when Sigma Kappa is having their annual spring dance?

**W:** I have no idea whatsoever. You might give somebody who's in that fraternity a buzz.

M: シグマ・カッパの毎年恒例の春のダンスパーティーの正確な日程を知ってるかい。

W: まったく知らないわ。その学生クラブのだれかに電話したらしいんじゃないの。

Q: 男性はおそらく何をしますか。

- (A) 年中行事の日程を変更する
- (B) フラタニティ行きのバスに乗る
- (C) 男性社交クラブに電話する
- (D) 学校から情報を収集する

#### 【解答・解説】C

学生同士の会話。シグマ・カッパという名のフラタニティが主催する春のダンスパーティーの日程を知りたい男性に対して、女性は直接フラタニティに電話してみたらどうかと言っている。(C)が正答となる。TOEFL ITPには大学学生友愛会に関する問題がときどき出題されているが、友愛会加入のために新入生に対して行われる約1週間の勧誘期間を *rush* ということも覚えておきたい。

#### 【重要語句】

- **reschedule** 「～の予定を変更する」
- **bound for ...** 「～行きの」
- **student society** 「学生会、学生クラブ」
- **spring dance** 「春のダンスパーティー」
- **whatsoever** 「少しの～も、何らの～も」 (= whatever) 否定文または疑問文で、名詞または代名詞のあとに用いる。
- **give ... a buzz** 「～に電話をかける」 (= give ... a call)
- **fraternity** 「フラタニティ、大学男性友愛会」友愛クラブの名前には Sigma Kappa のようにギリシア語を用いる。

1. What will the woman probably do?

- (A) Call on the man later
- (B) Wait until the man visits again
- (C) Call Cindy back
- (D) Give the message to her roommate

(A) (B) (C) (D)

2. What will the woman probably do?

- (A) Drive straight home from school
- (B) Take the next bus
- (C) Ask the man about the bus timetable
- (D) Check the telephone directory

(A) (B) (C) (D)

3. What will the man probably do?

- (A) Take the woman to the sorority house
- (B) Make a detour to drive the woman home
- (C) Drive somewhere else
- (D) Take the woman to his car

(A) (B) (C) (D)

4. What is the woman going to do?

- (A) Staple the man's paper
- (B) Purchase the item for the man
- (C) Lend the man her stapler
- (D) Browse the bookstore

(A) (B) (C) (D)

5. What is the man probably going to do?

- (A) Keep watching television
- (B) Go back to his hometown
- (C) Pick up visitors
- (D) Go to see the parade

(A) (B) (C) (D)

## 1. D

020

**M:** So, Cindy isn't here. But I definitely need to contact her today. Well, then, could you have her call me, please?

**W:** Sure thing!

M: ということは、シンディは今ここにいないわけか。でも、彼女にどうしても今日中に連絡を取る必要があるんだ。じゃあ、僕に電話するよう彼女に言ってもらえるかな？

W: もちろんよ。

What will the woman probably do?

- (A) Call on the man later
- (B) Wait until the man visits again
- (C) Call Cindy back
- (D) Give the message to her roommate

女性はおそらく何をしますか。

- (A) あとで男性を訪問する
- (B) 男性が再度訪れるまで待つ
- (C) シンディに折り返し電話をする
- (D) 自分のルームメートに伝言を伝える

## 【解説】

学生同士の会話。シンディにどうしても連絡を取りたい男性は、彼女のルームメートに伝言を依頼している。Sure thing! 「もちろんよ」との返答から、(D) が正答となる。

## 【重要語句】

- **definitely** 「確実に」
- **have her call me** 「彼女に言って、僕に電話をかけてもらう」この have は make ほど強くなない使役で、「～させる、～してもらう」の意味。
- **Sure thing!** 「もちろん、いいとも」しばしば間投詞として使う。
- **call on ...** 「～を訪問する」on の後ろには人がくる。call at ... も「～を訪問する」の意味だが、at の後ろには場所がくることに注意。

## 2. B

021

**M:** The loop bus left only a minute or two ago. But the next one should be along in ten minutes or so.

**W:** Really? Then, there's no need to walk. I'll just wait here.

M: ループバスはほんの 1, 2 分前に出たよ。でも、次ののが 10 分かそこらで来るはずだから。

W: ほんとう？ じゃあ、歩く必要はないわね。ここで待つわ。

What will the woman probably do?

- (A) Drive straight home from school
- (B) Take the next bus
- (C) Ask the man about the bus timetable
- (D) Check the telephone directory

女性はおそらく何をしますか。

- (A) 学校からまっすぐ車を運転して帰宅する
- (B) 次のバスに乗る
- (C) 男性にバスの時刻表について尋ねる
- (D) 電話帳で調べる

## 【解説】

学生同士の会話。女性はそのまま待って次のバスに乗ると言っている。(B) が正答となる。

## 【重要語句】

- **loop bus** 「ループバス」 キャンパス内を周回しているバス。
- **along** 「(ここへ) やって来て」
- **... or so** 「～ばかり、～ほど」 数量・期間の表現に統けて概数を表す。
- **timetable** 「時刻表」 □ **telephone directory** 「電話帳」

## 3. C

022

**W:** Ted, do you mind giving me a lift to my sorority house?

**M:** Actually, I'm going the other way.

W: テッド、女性クラブ会館まで車で送ってもらえるかしら？

M: 実は、僕が行くのは反対方向なんだ。

What will the man probably do?

- (A) Take the woman to the sorority house
- (B) Make a detour to drive the woman home
- (C) Drive somewhere else
- (D) Take the woman to his car

男性はおそらく何をしますか。

- (A) 女性を女性クラブ会館に連れていく
- (B)迂回して女性を家まで車で送る
- (C) 別のところへ車で行く
- (D) 女性を彼の車まで連れていく

## 【解説】

学生同士の会話。女性クラブ会館まで車で送ってほしいと頼む女性だが、あいにく男性はまったく反対方向 (the other way) に車で行く予定である。(C) が正答となる。

## 【重要語句】

- **give ... a lift** 「～を車に乗せる」 give ... a ride ともいう。
- **sorority house** 「女性クラブ会館」 □ **the other way** 「反対方向」
- **make a detour** 「遠回りする」

## 4. B

023

**M:** Oh, no. The stapler's just run out. Do you have any staples in your room, Jenny?

**W:** I don't. But I'll be more than happy to get you a box of them at the bookstore, as I'm going there shortly.

M: なんてこった。ホチキスの針がなくなっちゃったよ。ジェニー、きみの部屋に針はあるかい?

W: ないの。でも、これからすぐに書店に行くから、ついでに買ってきてあげるわ。

What is the woman going to do?

- (A) Staple the man's paper
- (B) Purchase the item for the man
- (C) Lend the man her stapler
- (D) Browse the bookstore

女性はこれから何をしますか。

- (A) 男性の書類をホチキスで留める
- (B) 男性のためにその品を購入する
- (C) 男性に自分のホチキスを貸す
- (D) 書店で本を見てまわる

### 【解説】

学生同士の会話。ホチキスの針がなくなって困っている男性に対して、女性は「喜んで買ってきてあげる」と述べているから、(B)が正答となる。

### 【重要語句】

- **Oh, no.** 「なんてことだ、まさか」 □ **stapler** 「ホチキス」 □ **run out** 「なくなる、尽きる」
- **staple** 「ホチキスの針」動詞では「～をホチキスで留める」の意味。
- **more than** ... 「～以上で、非常に～」形容詞や副詞などの前に置いて強意、積極性を表す。
- **shortly** 「まもなく、じきに」 □ **purchase** 「～を購入する」

## 5. D

024

**W:** Do you hear something? There's a homecoming parade going on down the street. Why don't you turn off the TV and come with me?

**M:** Why not?

W: 何か聞こえてこない？ 通りの向こうでホームカミングパレードが行われているのよ。テレビを消して、私と一緒に見にいかな?

M: そうしよう。

What is the man probably going to do?

- (A) Keep watching television  
 (B) Go back to his hometown  
 (C) Pick up visitors  
 (D) Go to see the parade

男性はおそらく何をしますか。

- (A) テレビを見続ける  
 (B) 自分の故郷に帰る  
 (C) 訪問客を車で迎えにいく  
 (D) パレードを見にいく

**【解説】**

学生同士の会話。ホームカミングパレードを見にいこうと誘う女性に対して、男性は「そうしよう」と同意している。(D)が正答となる。

**【重要語句】**

- **homecoming** 「(大学などの年一回の) 同窓会」大学が同窓生を集めて開く大学祭。  
 homecoming parade は「同窓会当日に催されるキャンパス内のパレード」のこと。
- **down the street** 「通りに沿って、通りの向こう側で」
- **Why not?** 「いいとも、そうしよう」相手の提案に同意する表現。
- **pick up ...** 「～を車で迎えにいく」

## Part A Short Conversations

### 出題傾向と対策 A-5

#### 【話者の提案】を問う

##### □ A-5 Sample Question



025

What does the man suggest the woman do?

- (A) Ask at the information desk
- (B) Post a memo in the student union
- (C) Go to the lost and found at the airport
- (D) Buy another backpack at the student union

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ

第5のタイプの問題は、対話中の男性、女性のいずれかが何を提案しているかを問うものです。設問は通常、次のようなパターンになります。

What does the man suggest?

What does the woman suggest the man do?

What does the man suggest to the woman?

What does the man suggest they do?

What does the woman think the man should do?

What is the woman's advice?

What does the man advise the woman to do?

What does the woman mean?

このタイプの問題では、会話文中に提案、助言、催促、勧誘などを表す表現が頻出する傾向が見られます。これらの表現が聞こえたら、だれが何を提案したのかを瞬時に把握できるようにしなければいけません。なかでも TOEFL ITP に最もよく出題される代表的な提案、助言の表現は Why don't you ...? 「～してはどうですか」です。

話者の提案を問うタイプの問題はそれほど出題頻度が高くありませんが、比較的簡単な問題が多いので、確実に正答したいものです。

以下は提案、助言、催促、勧誘を表す表現パターンですので、確実に覚えておきましょう。

- **Why don't you ...?** 「～してはどうですか」
  - **Why not ...?** 「～してはどうですか、どうして～はダメなのですか」
  - **Why don't we ...?** 「一緒に～しませんか」
  - **How about ...?/What about ...?** 「～はどうですか」
  - **What do you say to ...ing?/What do you say + 節?** 「～をしてはどうだろうか」
  - **Will [Won't] you ...?** 「～しませんか」
  - **Would you like to ...?** 「～してはいかがですか」
  - **How does ... sound?** 「～はどう思う？」
  - **You might [may] as well ...** 「～したほうがいい」
  - **You don't want to ...** 「～してはいけないよ」
  - **You might want to ...** 「～したほうがいいかもしれない」
  - **If I were you, I would ...** 「私だったら～するけど」
  - **I wouldn't ...** 「私だったら～しないだろう」
  - **Why bother?** 「そんなことわざわざしなくていいじゃない？」

MEMO

**W:** Tom, do you know where the lost and found on campus is? I've lost my backpack.

**M:** Oh, that's too bad. Why don't you check at the information desk in the student union?

W: トム、キャンパス内の遺失物取扱所ってどこにあるか知ってる？バックパックをなくしちゃったの。

M: それは気の毒だなあ。学生会館の案内受付で聞いてみたらどうだい？

Q: 男性は女性に何をするように勧めていますか。

- (A) 受付案内で尋ねる
- (B) 学生会館内にメモを貼り出す
- (C) 空港の遺失物取扱所へ行く
- (D) 学生会館でもうひとつバックパックを買う

#### 【解答・解説】A

学生同士の会話。バックパックを紛失してキャンパス内の遺失物取扱所の場所を尋ねる女性に対して、その場所を知らない男性は学生会館の案内受付に行って聞いてみるよう勧めている。(A)が正答となる。

#### 【重要語句】

- **information desk** 「受付、案内所」
- **post** 「～を貼る、掲示する」
- **student union** 「学生会館」
- **lost and found** 「遺失物取扱所」
- **backpack** 「バックパック」
- **on campus** 「キャンパスで」 (↔ off campus 「キャンパス外で」)
- **That's too bad.** 「それはお気の毒です、それは困った」
- **Why don't you ...?** 「～しませんか」 提案、勧誘を表す表現。

## 1. What does the woman mean?

- (A) It would be good to study other subjects as well.  
 (B) The man should study other subjects before studying Spanish.  
 (C) Language study should come before studying other subjects.  
 (D) Concentrating on studying Spanish will be rewarding.

(A) (B) (C) (D)

## 2. What does the woman suggest the man do?

- (A) Compare the class with others  
 (B) Register for the class  
 (C) Make sure whether or not the class will be offered  
 (D) Check the class schedule

(A) (B) (C) (D)

## 3. What does the man mean?

- (A) The woman should meet with the dean again.  
 (B) The dean will agree to the woman's plan.  
 (C) The woman needs some time to rethink her plan.  
 (D) Declaring a double major would be advantageous.

(A) (B) (C) (D)

## 4. What does the woman mean?

- (A) The man will be suspended from the class.  
 (B) The man should have apologized to the professor.  
 (C) The man should not be tardy for the class, either.  
 (D) The man should take make-up classes.

(A) (B) (C) (D)

## 5. What does the woman suggest they do?

- (A) Grab a taxi back to campus  
 (B) Have a quick meal  
 (C) Look for their friends  
 (D) Browse around the cafeteria

(A) (B) (C) (D)

## 1. A

026

**M:** You know, Jane, I really have to study Spanish today.

**W:** Why not other subjects, too?

M: 知ってのとおり、ジェーン、僕は今日ほんとうにスペイン語を勉強しなければいけないんだ。

W: ほかの科目もやつたら？

What does the woman mean?

- (A) It would be good to study other subjects as well.
- (B) The man should study other subjects before studying Spanish.
- (C) Language study should come before studying other subjects.
- (D) Concentrating on studying Spanish will be rewarding.

女性は何を言いたいのですか。

- (A) ほかの科目も勉強するとよいだろう。
- (B) 男性はスペイン語より先にほかの科目を勉強するべきである。
- (C) 語学の勉強は他の科目を勉強する前にやるべきである。
- (D) スペイン語の勉強に専念すれば報われる。

### 【解説】

学生同士の会話。女性の最後の発言は「スペイン語はもちろんのこと、他の科目も勉強すればどうか」という提案を表すので、(A) が正答となる。

### 【重要語句】

- you know** 「あのね、ほら」つなぎ言葉として用いられる。
- why not ...** 「～はどう」勧誘・提案などを表す表現。
- as well** 「そのうえ」
- concentrate on ...** 「～に専念する、～に集中する」
- rewarding** 「報いのある」

## 2. B

027

**M:** I remember you were taking Dr. Smith's class last semester. Would it be worthwhile for me to enroll in it?

**W:** Well, you might as well give it a try.

M: 確かきみは先学期スミス博士のクラスを受講していたよね。僕もその授業を受講する価値はあるかい？

W: そうねえ、試してみたらいいと思うわ。

What does the woman suggest the man do?

- (A) Compare the class with others
- (B) Register for the class
- (C) Make sure whether or not the class will be offered
- (D) Check the class schedule

女性は男性に何をするように勧めていますか。

- (A) そのクラスと他のクラスとを比べてみる
- (B) そのクラスを履修登録する
- (C) そのクラスが開講されるかどうかを確かめる
- (D) 授業のスケジュールを確認する

## 【解説】

学生同士の会話。女性は男性にスミス博士のクラスを履修するように促しているので、(B) が正答となる。

## 【重要語句】

- **semester** 「学期」 (= term) □ **worthwhile** 「やりがいのある」
- **enroll in** ... 「～を受講する」
- **might as well** ... 「～するほうがよい」 必ず動詞の原形がくる。may as well ... よりも婉曲な表現。
- **give ... a try** 「～を試しにやってみる」 □ **compare A with B** 「AをBと比較する」
- **register for** ... 「～の履修登録をする」

## 3. C

028

**W:** As a matter of fact, I have half a mind to change my major from chemistry to biology next semester. What do you make of that?

**M:** I really think you should give it a second thought before you go see the dean.

W: 実は、来学期に専攻を化学から生物学へ変更したい気がしてます。それってどう思う？

M: 学部長に会いにいく前に、もう一度よく考えたほうがいいと思うよ。

What does the man mean?

- (A) The woman should meet with the dean again.
- (B) The dean will agree to the woman's plan.
- (C) The woman needs some time to rethink her plan.
- (D) Declaring a double major would be advantageous.

男性は何を言いたいですか。

- (A) 女性は学部長にもう一度会うべきである。
- (B) 学部長は女性の計画に同意するだろう。
- (C) 女性は自分の計画をもう一度考えてみる時間が必要である。
- (D) 2科目を専攻すれば有利になるだろう。

## 【解説】

学生同士の会話。専攻科目の変更を考えている女性に対して、男性はじっくり再考することを勧めている。(C) が正答となる。

## 【重要語句】

- **as a matter of fact** 「実際のところ」
- **have half a mind to do** 「～しようかどうか迷っている」
- **chemistry** 「化学」 □ **biology** 「生物学」
- **What do you make of ...?** 「あなたは～をどう思うか」 (= What do you think about ...?)
- **give ... a second thought** 「～を考え直す」
- **go see ...** 「～に会いにいく」 go to see ..., go and see ... といつても同じ。 □ **dean** 「学部長」
- **double major** 「2つの専攻」 専攻を1つではなく2つ同時に持つこと。
- **advantageous** 「有利な」

## 4. C

029

**M:** Professor Eble warned me not to skip her class any more. I should really keep that in mind.

**W:** Shouldn't you stop coming late for the class, too?

M: これ以上クラスを休むなとエブル教授に強く注意されたよ。忘れないようにしないといけないな。

W: それにあなた、遅刻もやめるようにすべきじゃないの？

What does the woman mean?

- (A) The man will be suspended from the class.
- (B) The man should have apologized to the professor.
- (C) The man should not be tardy for the class, either.
- (D) The man should take make-up classes.

女性は何を言いたいのですか。

- (A) 男性はそのクラスへの出席を禁止されるだろう。
- (B) 男性は教授に謝罪すべきだった。
- (C) 男性はそのクラスに遅れるべきでもない。
- (D) 男性は補講を受けるべきである。

### 【解説】

学生同士の会話。女性は男性に、授業をさぼらないことはもちろん、遅刻もしないように勧めている。Shouldn't you do ...? は勧告を表す。(C) が正答となる。

### 【重要語句】

- warn ... not to do** 「…に～しないように警告する」
- skip** 「(授業、会合などを) さぼる」
- not ... any more** 「これ以上～ない」
- keep ... in mind** 「～を覚えておく」 bear ... in mind ともいう。
- apologize to ...** 「～に謝る」
- be tardy for ...** 「～に遅刻する」
- make-up class** 「補講」

## 5. B

030

**M:** Today's class was just one-way communication, wasn't it? Well, after that long lecture I'm simply starving.

**W:** So am I. How about grabbing something at the cafeteria?

M: 今日のクラスはまさに一方通行だったね。やれやれ、あの長い講義を受けて、もう僕はまったく腹ペこだよ。

W: 私も。カフェテリアで何かを急いで食べるというのはどう?

What does the woman suggest they do?

- (A) Grab a taxi back to campus
- (B) Have a quick meal
- (C) Look for their friends
- (D) Browse around the cafeteria

女性は二人で何をしようと言っていますか。

- (A) キャンパスまで帰るためにタクシーを拾う
- (B) 簡単に食事をする
- (C) 彼らの友人を探す
- (D) カフェテリア内を見て回る

## 【解説】

学生同士の会話。お互い空腹を覚えて、女性がカフェテリアで簡単に食事をすることを提案している。How about ...? は「～はどうですか」の意味で、提案を表す代表的な決まり文句。(B) が正答となる。

## 【重要語句】

- **one-way** 「一方通行の」 □ **starving** 「腹ペこである」
- **So am I.** 「私もそうです」肯定の同意を表す倒置文。
- **grab** 「大急ぎで～を食べる、飲む」
- **browse** 「漫然と商品を見る、(本などを)拾い読みする」

## 宮野 智靖（みやの・ともやす）

元関西外国语大学短期大学部教授。ペンシルベニア州立大学大学院スピーチ・コミュニケーション学科修士課程修了（M.A.）。米国移住（テネシー州）のため、早期退職。現在は、ロゴスハウス（Logos House, Inc.）代表取締役。その傍ら、通訳者・翻訳者、執筆者としても活躍中。

主要著書：『TOEIC® L&R テスト THE 究極単語 BASICS』（語研），『すぐに使える英会話ミニフレーズ 2500』（Jリサーチ出版），『スコアが上がる TOEIC® L&R テスト本番模試 600 問』（旺文社）。

主要取得資格：TOEIC990 点、TOEFL iBT120 点、英検 1 級、全国通訳案内士試験。

趣味・興味：旅行、格闘技、テニス、スキー、読書、料理。

## Joseph T. Ruelius（ジョセフ・T・ルリアス）

元関西外国语大学英語国際学部准教授。キニビック大学卒業（英文学専攻）。ニュージャージー大学大学院 TESL 修士課程修了（M.A.）。英国バーミンガム大学大学院英語教育研究科修士課程修了（M.A.）。

主要著書：『ネイティブ厳選必ず使える英会話まる覚え』『この 84 パターンで世界中どこでも通じる英会話』（以上、Jリサーチ出版），『新 TOEIC® TEST 文法問題は 20 秒で解ける！』（アスク出版），『Welcome to USA TODAY』（開文社出版）。

## 木村 ゆみ（きむら・ゆみ）

関西外国语大学外国语学部講師。英国エジンバラ大学大学院応用言語学科修士課程修了（M.Sc.）。

主要著書：『新 TOEIC® TEST 完全攻略模試』（語研），『TOEIC® テスト 600 点突破のための英単語と英熟語』『TOEIC® テスト 860 点突破のための英単語と英熟語』（以上、こう書房），『IELTS 実践トレーニング』『TOEIC® Test5 日間でカンをつかむ！』（以上、三修社），『知っておきたい英語表現』（開文社出版）。

© Tomoyasu Miyano; Joseph T. Ruelius; Yumi Kimura, 2025, Printed in Japan

### TOEFL ITP® TEST リスニング完全攻略【改訂版】

2011 年 11 月 1 日 初版第 1 刷発行  
2025 年 12 月 31 日 改訂初版第 1 刷発行

著者 宮野 智靖 / Joseph T. Ruelius / 木村 ゆみ  
制作 ツディブックス株式会社  
発行者 田中 稔  
発行所 株式会社 語研  
〒 101-0064  
東京都千代田区神田猿楽町 2-7-17  
電話 03-3291-3986  
ファックス 03-3291-6749  
組版 ツディブックス株式会社  
印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-457-9 C0082

書名 トールマイティービーテスト リスニングカンゼンコウリヤク カイティバン  
著者 ミヤノ トモヤス / ジョセフ ティー ルリアス /  
キムラ ユミ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示しております。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

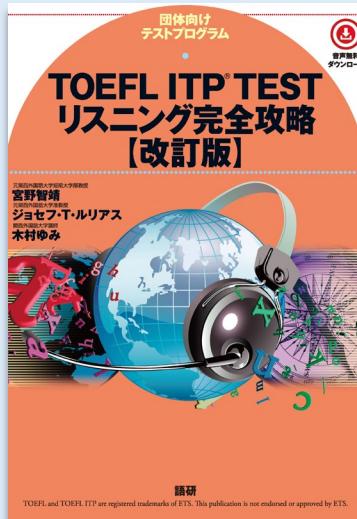
株式会社語研 GOKKEN  
<https://www.goken-net.co.jp/>

本書の音声は  
こちらから↓



本書の感想は  
こちらから↓





TOEFL ITP® TESTリスニング完全攻略【改訂版】

ためし読みはここまでです。

Webページへ

